

# サポート隊だより 7号 12/1

## サポート隊からのプレゼント

(発行: 観音寺小学校サポート隊)

11月21日(火)14:00~15:00

芦原すなお先生をお招きして『講演と歌のおくりもの』

### こんな子どもたち見たことない!

サポート隊から恒例のプレゼント、13:45になると体育館に自分の椅子を持った子どもたちが順番に整列。いつもながら口を閉じて粛々と入場してきます。

今年は、観音寺南小を卒業した大先輩、芦原すなお先生を迎えての講演会を開催しました。演台は、「想像力の翼を広げて」。御自身の子どもの時代に本と出会った話から始まり、子どもたちに、「音楽、読書、スポーツ、なんでもいい、夢中になるものを見つけよう」と話してくれました。



後半は芦原先生のバンド「ザ・ロックンロール・ホースメン」の皆さんのライブが始まりました。芦原先生が「みんな、楽しかったら手拍子お願い、立って踊ってもいいよ」と・・・、1曲目のロックンロール・ホースメンのテーマ曲は手拍子だけでしたが、なんと2曲目のオー・プリティ・ウーマンの途中から子どもたちが立ちはじめ、リズムに乗って踊りだしました。ビートルズやベンチャーズなんて知らない世代の子どもたちが・・・。びっくり仰天の世界でした。

曲が始まるとノリノリに踊りだし、曲が終わると着席する、そしてまた踊りだす。どの子も楽しそうにジャンプ・ジャンプ。子どもの感性の素晴らしさに驚きました。最後の校歌はバンド演奏に合わせて全校生の大合唱、肩を組んで歌う子もいれば、横一列に手を繋いで歌う子どもたちの姿もありました。

バンドメンバーの二人はお孫さんが在校生です、子どもたちから見たおやじバンドどうでしたかね。「今まで、たくさんライブ出場しているけど、こんなに感動したライブは初めてです。子どもたちに、元気をもらい感謝です。」とメンバーみんなが声を揃えました。

